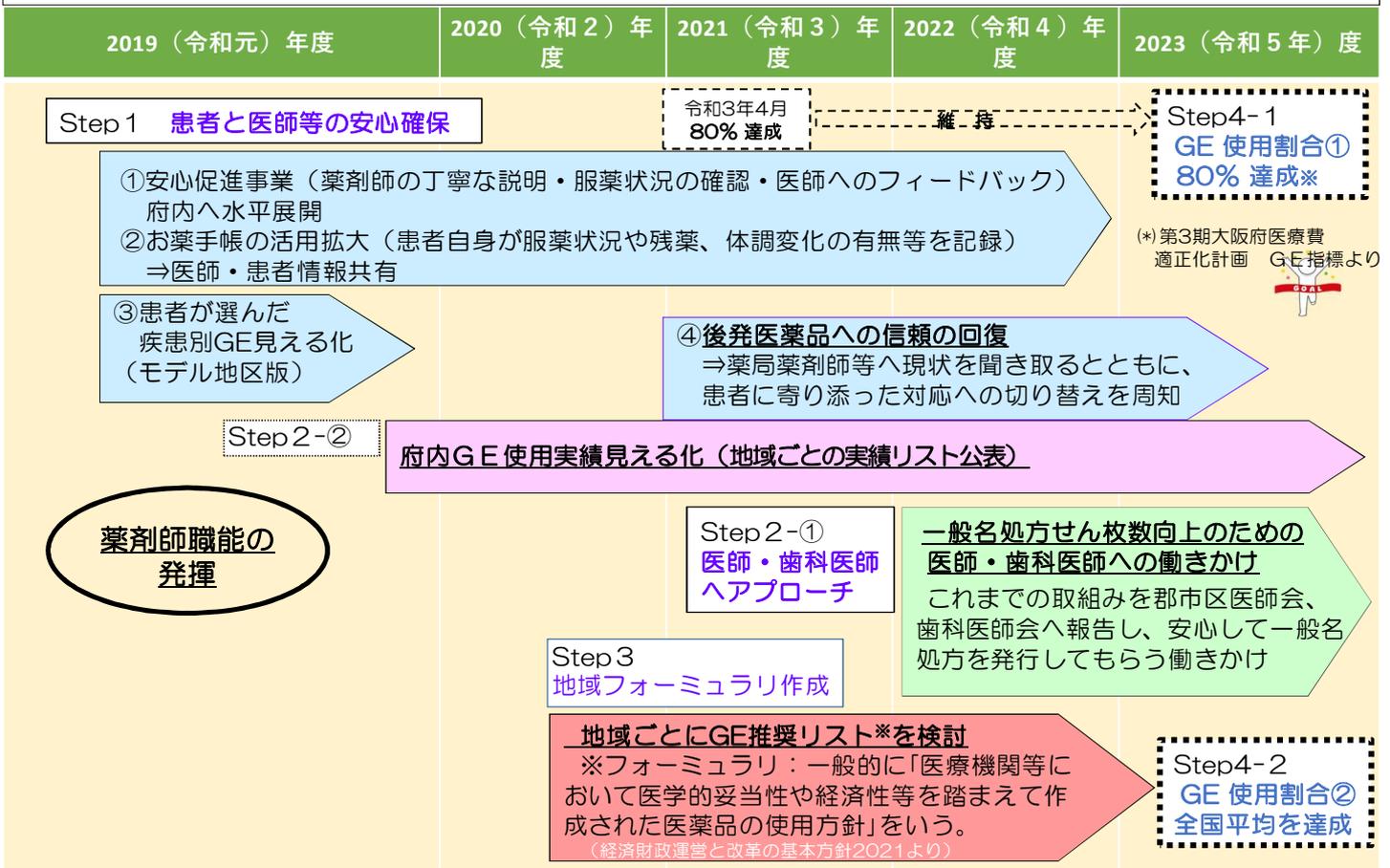


大阪府後発医薬品
安心使用促進事業について

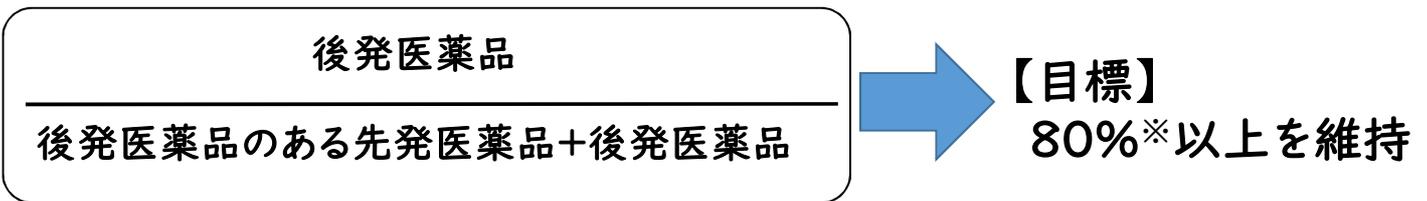
大阪府後発医薬品安心使用促進事業ロードマップ^o～使用割合80%維持に向けて～



GE使用割合①＝後発医薬品／後発医薬品のある先発医薬品+後発医薬品
 GE使用割合②＝後発医薬品／全医療用医薬品

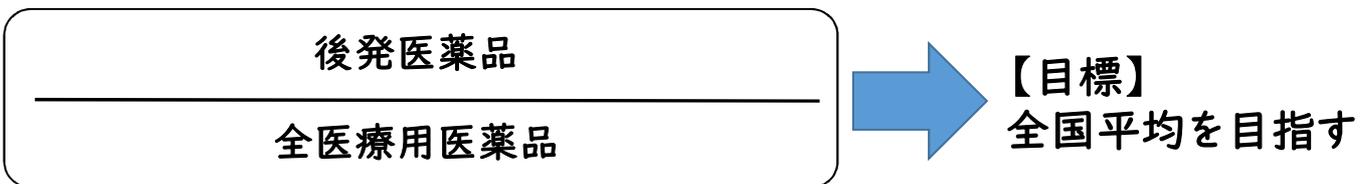
大阪府後発医薬品安心使用促進事業における数値目標

ジェネリック医薬品使用割合 ①（新指標）



※「第3期大阪府医療費適正化計画」での目標値

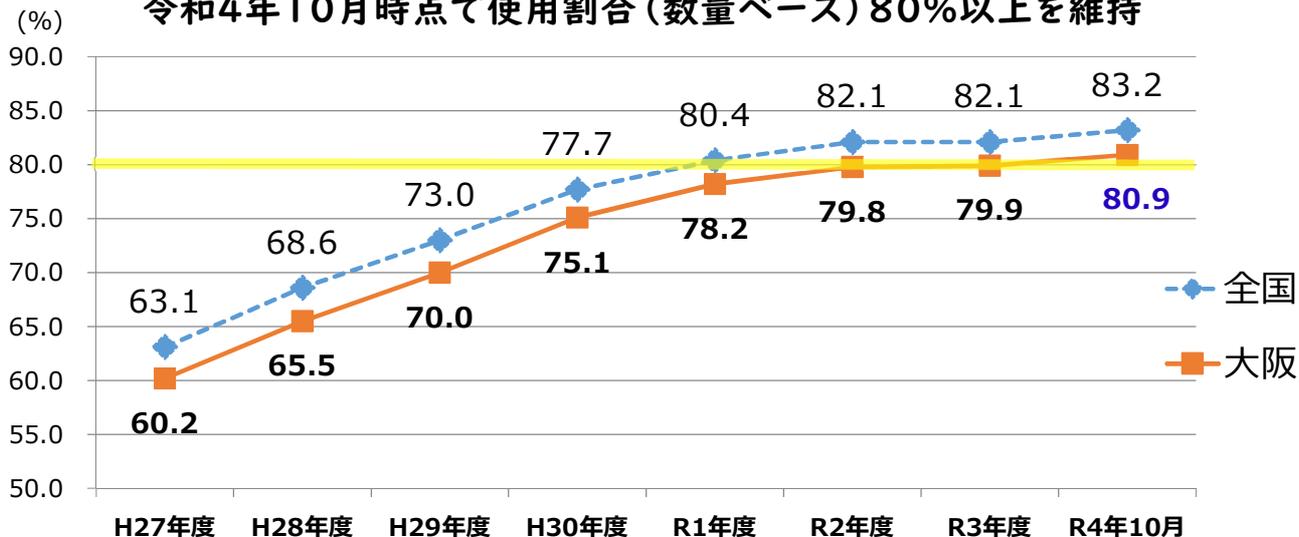
ジェネリック医薬品使用割合 ②（旧指標）



大阪府の現状 ジェネリック医薬品割合①（新指標）

全国平均・大阪府とも増加

令和4年10月時点で使用割合（数量ベース）80%以上を維持

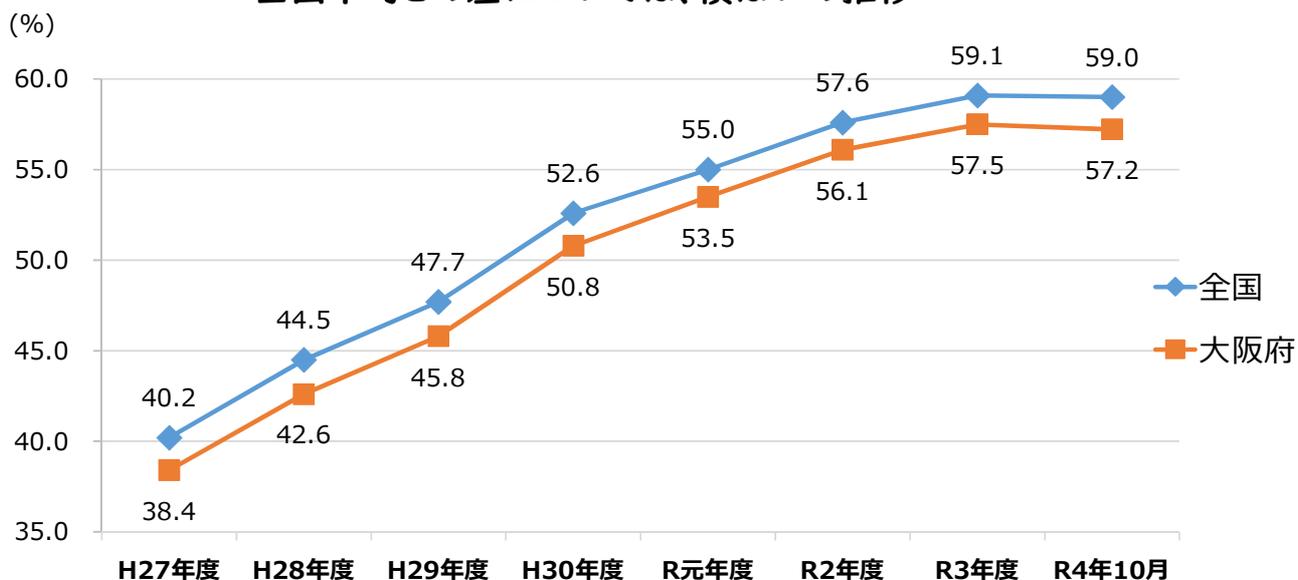


項目	平成28年度末	平成29年度末	平成30年度末	令和元年度末	令和2年度末	令和3年度末	令和4年10月
大阪府	65.5%	70.0%	75.1%	78.2%	79.8%	79.9%	80.9%
全国順位	第42位	第42位	第43位	第43位	第43位	第42位	第41位
全国	68.6%	73.0%	77.7%	80.4%	82.1%	82.1%	83.2%

大阪府の現状 ジェネリック医薬品割合②（旧指標）

全国平均・大阪府ともに概ね増加

全国平均との差については、横ばいの推移



項目	平成28年度末	平成29年度末	平成30年度末	令和元年度末	令和2年度末	令和3年度末	令和4年10月
大阪府	42.6%	45.8%	50.8%	53.5%	56.1%	57.5%	57.2%
全国	44.5%	47.7%	52.6%	55.0%	57.6%	59.1%	59.0%
全国平均との差	1.9	1.9	1.8	1.5	1.5	1.6	1.8

令和4年度 後発医薬品安心使用促進事業

重点地域使用促進強化事業

- 大阪府薬剤師会への委託事業
【府内全域】
 - ・後発医薬品に関する現状の調査と周知
 - ・地域薬剤師会担当者向け地域フォーミュラリに関する説明会を開催
- 【大阪市天王寺区・高槻市（モデル事業）】
 - ・フォーミュラリ策定に向けた取組みを推進
- フォーミュラリに関する医療関係者へのヒアリング
- 地域別ジェネリック医薬品等使用実績リスト（二次医療圏別）のアップデート
新たに郡市区別ジェネリック医薬品等使用実績リストの作成

後発医薬品安心使用促進事業

- 府民向け広報
 - ・保険者との連携（協会けんぽ）
 - ・消費者フェア
 - ・チラシの作成

フォーミュラリの取組み①（モデル事業の実施）

平成30年度：八尾市

☆実態調査、方策の検討

- ✓ 薬剤師を対象とした調査の実施 ⇒フォーミュラリの認知度は、病院、薬局ともに低かった
- ✓ 八尾市医薬品適正使用に関する懇話会の設置

令和元年度：八尾市

☆院内フォーミュラリの作成

- ✓ 八尾市版後発医薬品汎用リスト ⇒市内の病院（全11病院）の協力のもと、採用後発品をリスト化。
採用施設数も掲載
- ✓ 医師・歯科医師（処方側）と薬剤師（調剤側）にフォーミュラリを知っていただくための取組み ⇒チラシ配布、研修会
- ✓ 八尾市立病院において院内フォーミュラリを検討、承認

令和2年度：大阪府薬剤師会（八尾市薬剤師会）

☆地域フォーミュラリの検討

- ✓ 地域フォーミュラリー委員会立ち上げ、フォーミュラリ策定手順の検討。原案の作成 ※地域の医師会の理解・協力が重要

令和3年度：大阪府薬剤師会（八尾市薬剤師会）

☆地域フォーミュラリの運用を開始

令和4年度：大阪府薬剤師会（天王寺区薬剤師会、高槻市薬剤師会）

☆地域フォーミュラリの検討

- （天王寺区）医師・薬剤師等の医療関係者を対象に地域フォーミュラリに関する研修会を開催
地域の医師会、歯科医師会、薬剤師会、機関病院で協議し、フォーミュラリを検討
- （高槻市）地域の医師会、歯科医師会、薬剤師会で地域フォーミュラリ準備委員会の立ち上げ、検討開始

地域別ジェネリック医薬品等使用実績リスト

【概要】地域別ジェネリック医薬品等使用実績リスト

【目的】

- ①各地域での後発医薬品の使用実態を把握する。
- ②医療機関や薬局において後発医薬品を採用する参考となる医薬品の使用実績リストを作成することにより、フォーミュラ作成の参考とする。

【内容】

国民健康保険及び後期高齢者医療の調剤レセプトデータから使用実績リストを11医療圏別に作成

【地域別ジェネリック医薬品等使用実績リストの構成】

- ① ページ案内シート
- ② 目次シート:薬効分類コード順に掲載
- ③ 地域別医薬品実績リストシート
- ④ 索引シート:先発名や一般名からも検索できるように五十音順の索引を掲載

診療所や薬局薬剤師等でも使用しやすい工夫

地域フォーミュラ策定の範囲により近い『郡市区別』使用実績リストを新たに作成
 ※ オープンデータとして公開に向けて市町村等保険者の同意依頼中

地域別ジェネリック医薬品等使用実績リスト

医薬品実績リスト

圏域：中河内

開削年月 令和03年01月 ~ 令和03年12月

NO	医薬品名	メーカー名	一般名処方の標準的な記載	薬価	数量	使用率	薬価基準掲載医薬品コード	薬効分類コード
773	先発 プロチキン錠5 5mg	大塚薬品	【般】ラフチン錠5mg	15.50	9,570	55.4%	2325006F1036	232
	後発 ラフチン錠5mg「テバ」	武田テバ薬品		10.10	4,722	27.3%	2325006F1095	
	ラフチン錠5mg「日医工」	日医工		10.10	1,907	11.0%	2325006F1117	
	ラフチン錠5mg「サワイ」	沢井製薬		10.10	779	4.5%	2325006F1087	
	ラフチン錠5mg「トーワ」	東和薬品		10.10	214	1.2%	2325006F1109	
	ラフチン錠5mg「ファイザー」	ファイザー		10.10	76	0.4%	2325006F1125	
774	先発 バリエット錠10mg	エーザイ	【般】ラベプラゾールNa錠10mg	72.70	291,349	20.4%	2329028F1023	232
	後発 ラベプラゾールNa錠10mg「サワイ」	沢井製薬		39.80	311,869	21.8%	2329028F1104	
	ラベプラゾールNa錠10mg「トーワ」	東和薬品		39.80	211,758	14.8%	2329028F1112	
	ラベプラゾールナトリウム錠10mg「ケミファ」	日本ケミファ		39.80	88,004	6.2%	2329028F1210	
	ラベプラゾールNa錠10mg「YD」	陽進堂		26.80	84,876	5.9%	2329028F1066	
	その他			~39.80	442,409	30.9%		
775	先発 バリエット錠20mg	エーザイ	【般】ラベプラゾールNa錠20mg	136.20	11,399	19.4%	2329028F2020	232
	後発 ラベプラゾールNa錠20mg「トーワ」	東和薬品		77.90	15,140	25.7%	2329028F2119	
	ラベプラゾールNa錠20mg「サワイ」	沢井製薬		77.90	8,105	13.8%	2329028F2100	
	ラベプラゾールナトリウム錠20mg「日医工」	日医工		55.00	6,253	10.6%	2329028F2232	
	ラベプラゾールNa錠20mg「武田テバ」	武田テバ薬品		77.90	3,760	6.4%	2329028F2291	
	その他			~90.80	14,202	24.1%		
776	先発 バリエット錠5mg	エーザイ	【般】ラベプラゾールNa錠5mg	41.70	8,968	69.1%	2329028F3026	232
	後発 ラベプラゾールNa錠5mg「サワイ」	沢井製薬		21.90	1,661	12.8%	2329028F3077	
	ラベプラゾールナトリウム錠5mg「日医工」	日医工		17.80	1,078	8.3%	2329028F3190	
	ラベプラゾールNa錠5mg「YD」	陽進堂		11.20	669	5.2%	2329028F3050	
	ラベプラゾールNa錠5mg「トーワ」	東和薬品		21.90	428	3.3%	2329028F3093	
	ラベプラゾールNa錠5mg「ファイザー」	ファイザー		21.90	168	1.3%	2329028F3115	
777	先発 ランソプラゾールカプセル15 15mg	武田薬品	【般】ランソプラゾールカプセル15mg	52.30	14,170	31.5%	2329023M1020	232
	後発 ランソプラゾールカプセル15mg「サワイ」	沢井製薬		19.30	18,568	41.3%	2329023M1011	
	ランソプラゾールカプセル15mg「トーワ」	東和薬品		19.30	3,436	7.6%	2329023M1011	
	ランソプラゾールカプセル15mg「武田テバ」	武田テバファーマ		19.30	3,323	7.4%	2329023M1011	
	ランソプラゾールカプセル15mg「日医工」	日医工		19.30	2,878	6.4%	2329023M1011	
	その他			~19.30	2,545	5.7%		
778	先発 タケブロンカプセル30 30mg	武田薬品	【般】ランソプラゾールカプセル30mg	90.80	2,896	53.2%	2329023M2026	232
	後発 ランソプラゾールカプセル30mg「サワイ」	沢井製薬		33.40	1,279	23.5%	2329023M2018	
	ランソプラゾールカプセル30mg「日医工」	日医工		33.40	1,069	19.6%	2329023M2018	
	ランソプラゾールカプセル30mg「トーワ」	東和薬品		33.40	203	3.7%	2329023M2018	
779	先発 タケブロンOD錠15 15mg	武田薬品	【般】ランソプラゾール口腔内崩壊錠15mg	52.30	416,900	11.7%	2329023F1020	232
	後発 ランソプラゾールOD錠15mg「サワイ」	沢井製薬		19.30	1,102,789	31.0%	2329023F1012	
	ランソプラゾールOD錠15mg「武田テバ」	武田テバファーマ		19.30	894,712	25.2%	2329023F1012	
	ランソプラゾールOD錠15mg「トーワ」	東和薬品		19.30	767,685	21.5%	2329023F1012	
	ランソプラゾールOD錠15mg「日医工」	日医工		19.30	160,596	4.5%	2329023F1012	
	その他			~19.30	215,110	6.1%		

【医療関係者（医師、歯科医師、薬剤師）からのご意見】

- 薬剤師や薬剤師会が事務局として活動し、医師と連携を取って、地域フォーミュラリという形で、地域の医薬品集を作成することは重要。
- 地域フォーミュラリをきっかけとして、地域のあるべき姿に近づくために、関係者が互いに話し合いを始めることが極めて重要。
- 地域フォーミュラリの評価を適切に行っていく必要がある。
- 大変な労力を要する作業であり、どこの地域でも同じように実施することは難しいと思う。
- 標準治療の推進は必要であるが、フォーミュラリは国が医療費抑制のための方策として示しているように感じられ、どこまで根付くのか疑問に感じる。



【今後の方向性】

- ・地域の関係者のご理解を得ながら、引続きモデル地域の取組みを支援する。
- ・フォーミュラリの効果について、客観的データに基づく評価を検討する。

後発医薬品安心使用促進事業

保険者との連携

- 府内の薬局(4,018軒)に対し、「ジェネリック医薬品に関するお知らせ～貴薬局の調剤状況について～」(※)を送付(協会けんぽ)
 - ※ 各薬局ごとのジェネリック医薬品の調剤状況等の詳細を分析したデータ
- ジェネリック医薬品希望シールの配布
 - ・大阪府と株式会社アカカベとの公民連携協定に基づく広報協力
 - ジェネリック医薬品希望シール(※)を府内約60薬局で配布
 - ※協会けんぽ作成のガンバ大阪、セレッソ大阪のシール計3,000枚



ジェネリック医薬品を希望します!

医師・薬剤師の皆様へ
ジェネリック医薬品を希望します。

医師・薬剤師の皆様へ
ジェネリック医薬品を希望します。

医師・薬剤師の皆様へ
ジェネリック医薬品を希望します。

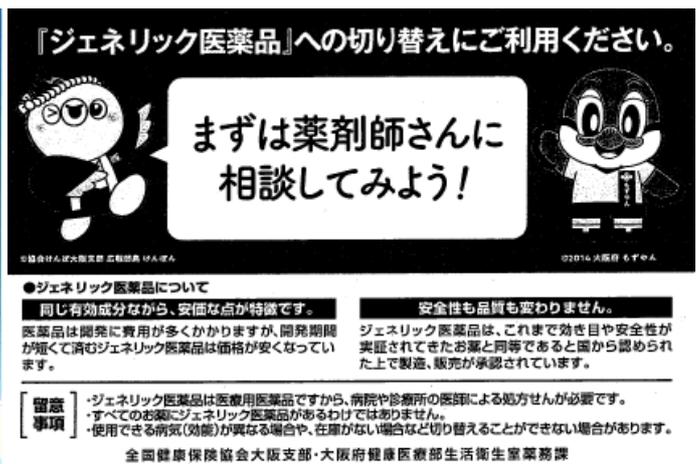
医師・薬剤師の皆様へ
ジェネリック医薬品を希望します。

MY TOWN MY GAMBIA

※このシールは、はがして保険証やお薬手帳などの空白部分に貼ってお使い下さい。
ジェネリック(後発)医薬品は、効き目や安全性が先発医薬品と同等であると国から認められた安価なお薬であり、お薬代の負担軽減につながります。

全国健康保険協会 大阪支部 協会けんぽ

大阪府



「ジェネリック医薬品」への切り替えにご利用ください。

まずは薬剤師さんに相談してみよう!

●ジェネリック医薬品について

同じ有効成分ながら、安価な点が特徴です。

安全性も品質も変わりません。

医薬品は開発に費用が多くかかりますが、開発期間が短くて済むジェネリック医薬品は価格が安くなっています。

ジェネリック医薬品は、これまで効き目や安全性が実証されてきたお薬と同等であると国から認められた上で製造、販売が承認されています。

【留意事項】
・ジェネリック医薬品は医療用医薬品ですから、病院や診療所の医師による処方せんが必要です。
・すべてのお薬にジェネリック医薬品があるわけではありません。
・使用できる病気(効能)が異なる場合や、在庫がない場合など切り替えることができない場合があります。

全国健康保険協会大阪支部・大阪府健康医療部生活衛生室薬務課

○ 消費者フェア(11月5日(土)~12月9日(金))

- ・大阪府主催の消費者フェア2022(Web広場)に出展
後発医薬品安心使用の啓発を実施(閲覧実績数4,178回)

知ってなっとく!
そうだったんだ。
ジェネリック医薬品



ジェネリック医薬品 ってどなんくすり ?

ジェネリック医薬品(後発医薬品)とは、一般に、新薬(先発医薬品)の特許が切れた後に製造・販売されるおくすりです。
ジェネリック医薬品には、いろいろなメリットがあります。

例えば?

新薬より
値段が安くて
家計にやさしい!

飲みやすく
大きさや味などを
改良した製品も!

ジェネリックの効果は未来につながります。

ジェネリック医薬品の使用割合は

全国	82.1%	※令和4年3月のデータ
大阪府	79.9%	全国42位

多くの方がジェネリック医薬品を使用しています。



周知チラシの作成

後発医薬品の供給不足の現状について
府民への現状の情報提供を継続

【目的】

- ・現状について周知し、心配なことは薬剤師への相談を促すことで患者の不安軽減を図る
- ・患者説明に活用いただくことで対応にあたる医療関係者を支援

【配布先】*予定を含む

- ・本府ホームページに掲載
- ・コンビニエンスストア
- ・保健所設置市
- ・大阪府薬剤師会
- ・大阪府病院薬剤師会
- ・地域包括支援センター

等

おしえて!薬のこと
~供給について~



近頃、処方箋で薬をもらうとき、薬が入手できないと言われてたり、これまでの薬と違うものになったりしているけど...どうなっているの!?

2020年に薬を作っている会社のいくつかで国に認められていない作り方をしていたことがわかり薬の製造を停止したり、自主回収をしました
このため、医療現場への供給量が減ってしまい一部の薬が足りない状況が続いています
また、海外製の原料が十分に輸入できなくなって不足しているケースもあります

ジェネリック医薬品は、いろんな会社で作っているんでしょ?他の会社で作ったらいいんじゃない?

他のジェネリック医薬品メーカーも増産するなどして患者さんに安定して届けられるよう取り組んでいます
しかし残念ながら、まだ、十分ではない薬もあります

ちゃんと治療が続けられるのか心配...

薬剤師にご相談ください
患者さんが継続して安心安全な治療を受けることができるようお医者さんと連携しています

